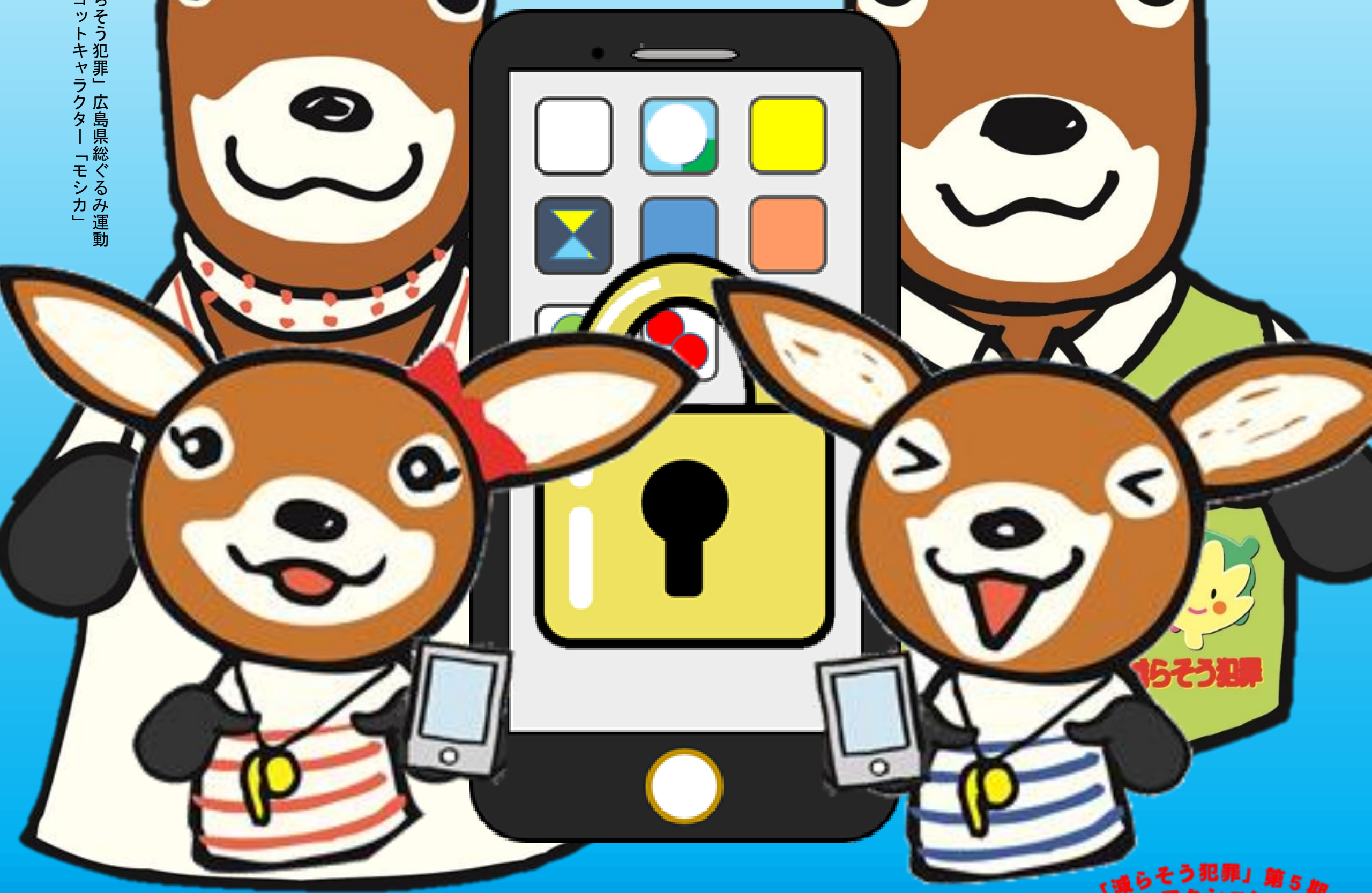


子どもを守る！

フィルタリング

「減らそう犯罪」広島県総ぐるみ運動
マスコットキャラクター「モンカ」



広いインターネットの中の世界。
何がきっかけで、危険に出会うか分かりません。
子供が安全に安心してインターネットを使えるよう、
家庭でのルール作りやフィルタリングの利用をお願いします。

広島県警察本部 少年対策課



広島県少年指導委員連絡協議会 広島県少年補導協助手連絡協議会連合会
広島県警察 (公社) 広島県防犯連合会 (公財) 暴力追放広島県民会議

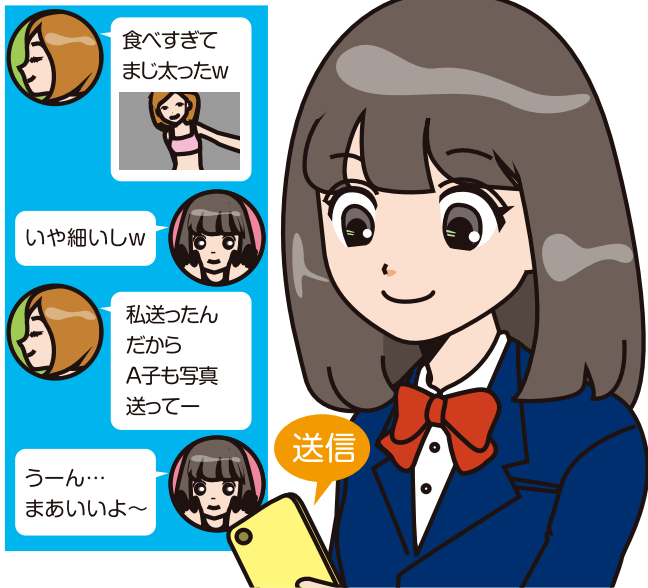
～忘れないで！ネットには危険がいっぱい！～

SNSを通じて多くの子供たちが性被害等にあっています。ここで、2つの事例を紹介します。

ケース①

女の子同士だと思って写真のやりとりをしたら...

女の子同士で下着姿の写真を交換したAさん



でも相手は実は男性で、Aさんは脅迫されてしまった！



警察署に相談すること...



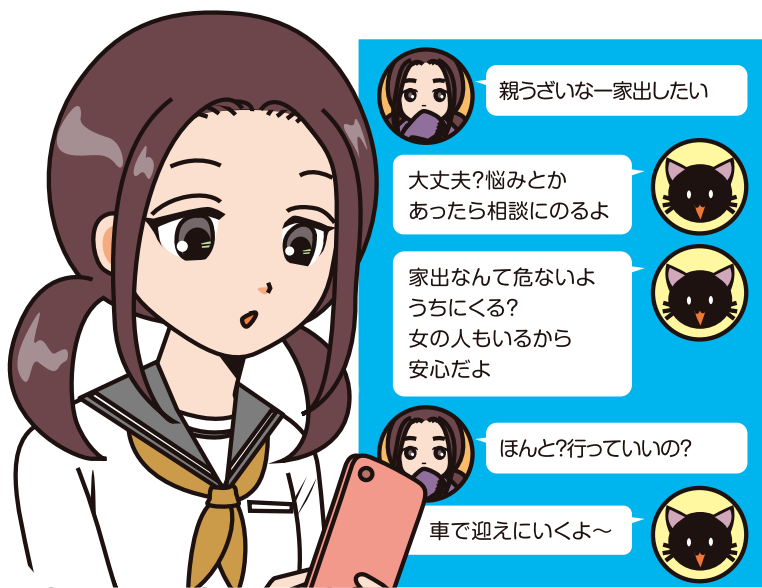
注意!

SNSで、子供が裸や裸に近い画像等を知らない相手に送ってしまう事案が発生しています。一度ネット上に流出した画像を全て削除・回収することはできません。このような事例では、男の子も被害に遭っています。また、子供が加害者になった事案も発生しています。子供が被害者にも加害者にもならないようにするためにSNSの危険性について子供と一緒に考えておく必要があります。

ケース②

SNSに「家出したい」と書き込んだら親切な人が現れて...

BさんがSNSに「家出したい」と書き込んだら親切な人が声をかけてくれて...



でも相手の家に行ったら、監禁されて性被害にあってしまった!



帰ってこないBさんを両親は泣きながら探しています...



注意!

犯罪者が優しい言葉をかけてきたり、困りごとを助けるふりをして子供に近づき、徐々に子供の信頼を得た上で会う約束をして犯行に及ぶという事案が発生しています。過去には悩みごとをSNSに投稿した子供が相談に乗るふりをして相手と会って、危害を加えられた事案も発生しています。子供がSNS等で知り合った人と安易に会うことがないように、日頃から子供とコミュニケーションをとり、表情や態度の変化に気をつけるようにしましょう。

フィルタリングは必ず設定しましょう!

フィルタリングの利用の有無が判明した被害児童のうち約9割が、被害時にフィルタリングを利用していませんでした。フィルタリングには、子供の年齢等に応じて利用時間を設定したり、アプリケーションの利用を個別に許可または制限することができる機能もあります。また、携帯電話機だけでなく、タブレット端末や携帯ゲーム機等の子供が利用する機器に応じた適切な管理が重要です。子供に携帯電話機等を持たせる場合は、子供を犯罪から守るためにも、保護者の皆様が積極的にフィルタリングの設定をしてあげましょう。



親子で見てもらいたいサイトの紹介

●警察庁Webサイト子供の性被害対策

被害防止のためのマンガや動画を紹介

https://www.npa.go.jp/policy_area/no_cp/prevent/materials.html

●文部科学省のYouTube公式サイト

「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」の紹介

https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAOd2f-4u_Mx-BCn13GyWdI



相談は
少年相談窓口へ

警察では、子供や保護者から、インターネット利用に関するトラブルや犯罪被害を始め、非行、家出、いじめ等の少年問題に関するあらゆる相談を電話またはメールにより受け付けています。広島県警察の少年相談窓口(ヤングテレホン等)または最寄りの警察署、少年サポートセンターまで相談してください。

ヤングテレホン 082-228-3993 ヤングメール(広島県警察ホームページ内)